



日本美容皮膚科学会
Japanese Society of Aesthetic Dermatology

第41回日本美容皮膚科学会総会・学術大会

スポンサーセミナー6

日時 2023年8月19日(土) 16:20～17:20

会場 第6会場(南館3階グレース) 京王プラザホテル 〒160-8330 東京都新宿区西新宿2丁目2-1

[座長]

佐藤 英明先生

(CLINICA BellaForma)



[演者]

田中 亜希子先生

(あきこクリニック)



慶田 朋子先生

(銀座ケイスキンクリニック)



Sponsored seminar

製品特性と安全性から見たヒアルロン酸の選択基準

現在日本では厚生労働省の承認を得たヒアルロン酸軟組織注入製剤はレスチレン®シリーズともう1種類のブランドのみだが、医師個人輸入による未承認品も合わせると多くの製剤が実際に使われている。

患者満足度の高い製剤選択はもとより、それを安全に実施するためには、それぞれの製剤特性に関する正しい知識が必要不可欠である。

今回は多くのヒアルロン酸と異なった製品特性を持つレスチレン®シリーズにおいて「G'(弾性)」「流動性」「膨潤性」の観点から使用量や仕上がりへの影響を複数の症例を用いて紹介する。

また、安全性の観点から架橋剤(BDDE)や架橋率にも触れ、その上でアレルギーの発生率が論文/臨床の観点から実際どうなのかにも触れていく。

アレルギーや塞栓といった合併症が起きた際の対処法についても実際の症例も用いながら述べる。

その上でヒアルロン酸製剤を選択する際に今後、こういった部分の情報を論文やメーカーから入手し、製品を選択すればいいかについて考察する。

厚生労働省承認

